



新型コロナウイルス感染は拡大傾向にあり、4月16日には緊急事態宣言の対象地域に滋賀県も指定されました。収束の見通しは未だ立たず、お知らせしたように5月31日まで休校が延長となりました。

また、報道等ですすでにご存知かと思いますが、富山市の小学校で教員と児童の感染がわかりました。4月の始業式あたりが感染時期ではないかとの情報もあり、子どもたちの健康状態を心配しています。

お子さんの健康状態を観察していただき、37.5度以上の発熱が続くなど感染が疑われる場合は受診され、感染の可能性が確認された際は、学校へもご連絡をいただきますようお願いいたします。

1, 2年生の児童の預かりも医療従事者など社会的要請により勤務が必要な方のみに限らせていただいているところですが、より一層の自粛のご協力をお願いします。教職員も在宅勤務など校務に支障のない範囲で交代での勤務体制をとらせていただいています。

休校中の子どもたちの過ごし方について地域の方から、よそのお家の敷地内に入って遊んだり、道路上でボール遊びをしていたり、キックボードや自転車を乗り回していたり、マスクをつけずに大勢の子と一緒に遊んでいたりとといった連絡も寄せられています。学校でも巡回を行っていますが、様々な事故の被害者だけでなく加害者となることも考えられます。各ご家庭でも休校中の過ごし方について今一度ご注意いただきますようお願いいたします。

また、外遊びをする場合もマスクを着用する、密にならないように気をつける等の注意を守って遊ぶようお願いいたします。

子どもたちの安全・安心と学力の保障の2つの側面を鑑みながら、今後も対応を臨機にたもらせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

誰もが経験したことない事態です。何かご心配なことなどがございましたら、ご遠慮なく学校にご相談ください。

つらい状況下ではありますが、それぞれが今できる最善のことに取り組み、みんなで乗り越えていきましょう。

家庭学習について

今年度より小学校では新学習指導要領が全面実施されました。子どもたちの教科書や時間割はこの学習指導要領を基に作られています。今回の学習指導要領では「学校で学んだことが、子どもたちの『生きる力』となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。」という願いが込められています。

いつ学校が再開するかわからない状況の今だからこそ、子ども自身が自ら学び、自ら考え、判断し、自ら行動することが必要であり、その機会と捉えたいと思っています。

今後子どもたちに配布する学校からの課題も、少しずつですが子どもたちが自分で計画したり、調べたり、考えたり、判断したりするような内容を盛り込み、新しい学習指導要領に沿っ

たものにしていきたいと考えています。

具体的には、教科書に基づいた課題を作成し、学びの手順や方法、ヒント、ノートの活用例などをプリントや学校ホームページ等を使いながら提示し、子どもたちが自ら学習できるような支援に努めます。

とは言え、学校からの直接的な働きかけが難しい状況で、子どもたちの課題への取り組みについて保護者の皆様にはご苦勞やご負担をかけることも多くなりますが、ご理解とご協力をお願いします。

休校期間中の学習課題について（お願い）

休校が延長されることに伴い、5月7日以降は学習課題を学校ホームページにて配信する予定です。課題をお家で印刷していただくか、画面を見ながらご家庭にあるノートなどに写していただいても結構です。各ご家庭の事情に合わせて取り組んでください。印刷環境等がないご家庭につきましては、学校で課題を印刷し、お渡しすることもできます。

また、課題につきましては、子どもさんと一緒にご確認ください、その日の学びが充実するよう声かけいただきますよう、よろしく申し上げます。また、学校ホームページには、文部科学省の学習支援コンテンツポータルサイトへのリンクを貼っています。学校からの課題以外についても各ご家庭で検討していただき取り組んでください。

今後のスケジュール等につきましては、学校ホームページ及び配信メールでお知らせしますので、ご確認ください。

わたしたち大人が

マスクの不足など人々が不自由な生活を余儀なくされている中で、それに乗じて一儲けを企む人もいます。医療に従事し懸命に仕事をされている方に差別や偏見のまなざしを向ける人もいます。感染防止策を講じていても罹患の可能性が高い状況の中であるにもかかわらず、罹患した人に謝罪を求め、それがないと声高に非難する人もいます。こういうときにその人の人となりが見えてくるようにも思います。そして、その姿を子どもたちは見ているのです。わたしたち大人は、今どういう姿を子どもたちに見せ、何を伝えるべきなのだろうと思う日々です。

今回のような未知の感染症はなおさらですが、感染症の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながることです。

情報を取捨選択し冷静で落ち着いた判断をすること、謙虚な心と周囲への気配り、優しさが大切なんだと思うのです。

緊急連絡情報メール(配信メール)登録と学校ホームページ確認のお願い

臨時休校期間中の学校からの連絡は、緊急連絡情報メール(配信メール)と学校ホームページを基本とさせていただきます。配信メールが未登録の方につきましては、4月8日付け、4月21日付けで配布いたしました登録のご案内を参考に、必ず登録をお願いします。なお、不明な場合は、本校の配信メール担当者までご連絡ください。

手洗いの励行やマスクの着用、3密（密接・密閉・密集）にならない環境 など、
具体的な行動を着実にとりましょう！